



63年の歴史に幕

## ありがとう 妙見の森

最後に里山の風景を楽しみませんか

長年多くの人に愛された場所

「妙見の森」—妙見の森ケーブルやリフト、バーベキューテラスなど、川西市を代表するレジャースポット。一度は訪れたことがある人も多いのではないのでしょうか。これらの妙見の森関連事業は、令和5年12月3日(日)に63年の長い歴史に幕を下ろします。

現在のケーブルの前身である妙見ケーブルは、大正14年に能勢妙見山への参拝者の足として運行を開始。当時、黒川～能勢妙見山はケーブルで運行していました。しかし、第二次世界大戦の影響で運行が困難になり、廃止。昭和35年、現在の運行ルートである黒川～ケーブル山上駅はケーブルで、ふれあい広場～妙見山はリフトで運行を開始しました。

その後、妙見山上で、広場やバーベキュー施設、足湯などを開設した他、アートイベントを開催するなど、さまざまな事業を行ってきました。しかし、利用者数の減少が続いたため、惜しまれつつも、営業を終了することになりました。

季節の移り変わりを楽しめる妙見の森

10月は里山の木々が色づき始めます。妙見の森ケーブルやリフトに乗りながら、最後にゆったりとした時間を過ごしませんか。妙見の森の紅葉の見頃は11月の予定。詳しくは、能勢電鉄(株) ☎ 072(792)7716 に問い合わせるか、公式ホームページを確認してください。



①昭和35年に運行を開始した妙見ケーブルの開通式。当時の運賃はおとな片道50円、往復90円。年間約15万人が利用した ②妙見の森バーベキューテラス。屋根付きの場所もあるため、天候を問わず楽しめる ③9月16日に妙見の森ふれあい広場で行われたタイムカプセル発掘イベント。開業100周年記念で埋めたものを掘り返した

### CHECK & QUIZ

次の空欄(○の中)を埋めてください。

1:読書の○タチを選ぶ 2:○ブリックコメントを実施

クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法:市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信するか、はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のあった記事と感想を書き、10月10日(火)(消印有効)までに〒666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。

※9月号の正解は(知)(ア)で、131件の応募がありました。



### 8月末現在の人口 (〇内は前月比)

男.....72,655人 (ー77)  
女.....81,537人 (ー47)  
計.....154,192人 (ー124)  
世帯数...71,540世帯 (ー23)